

送辞

あれほど厳しかった冬の寒さも和らぎ、今では暖かな春の陽気に変わりつつあります。教室に差し込む太陽の優しい光が、新しい季節の訪れを伝えてくれます。本日、晴れて卒業の日を迎えられます一三〇名の卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表してお祝い申し上げます。

いつも私達後輩を導いてくださった先輩方には、時に厳しくまた優しく、部活動や生徒会活動などで教えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度は、新型コロナウイルスの影響があり、学校行事も相次いで中止になりました。その中で、体育祭だけは当初の予定を変更しつつも、なんとか実施することができました。その限られた行事・時間を最大限に楽しみ、盛り上げようという先輩方の姿が印象に残っています。その姿を見て、どのような状況下であっても、自分たちにできることを見つけ、今、この時間

を前向きに取り組むことの大切さを学びました。先輩方のそのような姿勢を手本とし、私たちもお互いに切磋琢磨し、悔いのない学校生活を送っていきたいと思います。

今、社会は大きな転換期を迎えています。これから先、どのようなことが起こるのかは全く想像ができませんが、先輩方ならどんな困難でも乗り越えてくれると思っています。これから先輩方はそれぞれ違った道を歩み、新しい世界に踏み込もうとしています。この白樺学園高校で学んだ経験は、これからの人生にとってかけがえのない財産となると思います。この経験を胸に、社会で大きく羽ばたいてください。

卒業生の皆様のご健康と益々のご発展を心からお祈りし、送辞とさせていただきます。

二〇二一年三月一日

在校生代表

吉田ひびき